

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月10日

上場会社名 (株)ケアサービス
 コード番号 2425 URL <http://www.care.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 福原 敏雄
 (氏名) 岩原 満

TEL 03-5713-1611

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,912	7.6	270	△5.5	262	△4.4	100	△28.6
23年3月期第3四半期	4,565	11.7	286	△4.9	274	△4.8	141	△14.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	9,615.52	—
23年3月期第3四半期	13,472.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	2,613	814	31.2	77,543.31
23年3月期	2,498	734	29.4	69,951.44

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 814百万円 23年3月期 734百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				1,800.00	1,800.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,577	8.0	331	3.4	311	2.4	165	12.0	15,714.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	10,500 株	23年3月期	10,500 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	10,500 株	23年3月期3Q	10,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、そのため不確定要因や今後の事業展開における状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響のため厳しい景況が続きましたが、震災の復興需要により、一部の業界では回復の兆しも見え始めるようになりました。しかしながら、急激な円高の進行による輸出産業の不振に加え、欧州の債務危機、米国の景気低迷等を背景とした世界経済の減速により、全般的には依然として厳しい状況が続いております。

介護関連ビジネスの市場は今後の増加が予測され、既存事業者の活動の活発化に加え、他業種からの新規参入が再び激しくなっております。介護事業者における法令遵守の徹底が改めて強く求められており、人員基準、設備基準及び運営基準の遵守が重要な経営課題となっております。

こうした状況下、当社はコンプライアンス体制の強化と人材の確保及び育成教育の充実を図り、お客様に満足していただける心のこもったサービス提供はもとより、働く従業員が満足できる処遇整備に努めてまいりました。

一方、東京都内ドミナントエリア拡充の一環として、6月に「デイサービスセンター墨田」を墨田区に開設、7月に「デイサービスセンター東葛西」を江戸川区に開設、同じく7月に「デイサービスセンター保谷」を西東京市に開設いたしました。又、効率的な店舗運営を推し進めるべく、9月に葛飾区にある「デイサービスセンター堀切菖蒲園」を閉鎖し、「デイサービスセンター堀切」を移転開設し、積極的の出店投資を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は4,912百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は270百万円（前年同期比5.5%減）、経常利益は262百万円（前年同期比4.4%減）、四半期純利益は100百万円（前年同期比28.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、1,888百万円（前事業年度末1,705百万円）となり、183百万円増加しました。現金及び預金の増加110百万円、売掛金の増加109百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、724百万円（前事業年度末793百万円）となり、68百万円減少しました。無形固定資産の減少60百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,198百万円（前事業年度末971百万円）となり、227百万円増加しました。短期借入金の増加190百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、600百万円（前事業年度末792百万円）となり、192百万円減少しました。長期借入金の減少160百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、814百万円（前事業年度末734百万円）となり、79百万円増加しました。配当金の支払21百万円、四半期純利益100百万円が主な要因であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年5月20日に公表いたしました、平成24年3月期の通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	672,358	783,056
売掛金	922,539	1,032,054
商品	367	238
原材料	3,819	4,465
その他	107,215	69,439
貸倒引当金	△585	△362
流動資産合計	1,705,715	1,888,891
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	275,032	274,258
その他（純額）	98,322	76,351
有形固定資産合計	373,355	350,610
無形固定資産		
投資その他の資産	134,472	73,868
その他	296,587	311,186
貸倒引当金	△11,227	△11,312
投資その他の資産合計	285,359	299,873
固定資産合計	793,187	724,352
資産合計	2,498,903	2,613,244
負債の部		
流動負債		
買掛金	130,511	143,163
短期借入金	110,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	342,218	343,312
未払法人税等	55,451	40,587
賞与引当金	57,077	16,548
その他	276,286	355,062
流動負債合計	971,545	1,198,674
固定負債		
長期借入金	557,037	396,269
退職給付引当金	70,480	78,327
その他	165,351	125,768
固定負債合計	792,868	600,365
負債合計	1,764,413	1,799,039

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,125	205,125
資本剰余金	138,075	138,075
利益剰余金	391,290	471,253
株主資本合計	734,490	814,453
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	△248
評価・換算差額等合計	—	△248
純資産合計	734,490	814,204
負債純資産合計	2,498,903	2,613,244

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	4,565,786	4,912,353
売上原価	3,783,798	4,027,146
売上総利益	781,988	885,206
販売費及び一般管理費	495,498	614,590
営業利益	286,489	270,616
営業外収益		
自動販売機収入	2,499	1,852
その他	2,079	3,921
営業外収益合計	4,579	5,773
営業外費用		
支払利息	16,185	13,853
その他	170	30
営業外費用合計	16,356	13,883
経常利益	274,713	262,506
特別損失		
事業所閉鎖損失	11,681	6,435
減損損失	—	39,316
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14,719	—
その他	—	5,142
特別損失合計	26,401	50,893
税引前四半期純利益	248,311	211,612
法人税、住民税及び事業税	85,538	103,132
法人税等調整額	21,313	7,516
法人税等合計	106,851	110,649
四半期純利益	141,460	100,962

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。